

H25 卒業生による実技指導

2年生の 生活支援技術 の授業に、卒業生が指導にやってきてくれました。



生活支援技術は、自立生活を支援するための知識と技術を修得する科目です。

今回は、排泄の介助についての授業でした。

排泄の介助は、できるだけトイレで行うことを念頭に置きますが、どうしても、おむつの着用が必要な場合について学びました。

先輩方は、今春、本校を卒業し、それぞれ別の高齢者施設に勤務しています。

施設によって、やり方が異なることや、尿漏れを防ぐためにどのような工夫をしているかなど、実践的なお話を聞くことができました。



菊池先輩、新井先輩、木村先輩 ありがとうございます。

